

第8回

みらい

未来担い、手養成塾

活動報告書

とき 平成26年12月17日(水)18:30～
ところ エキパル倉吉 多目的ホール



<第8回内容>

第二部最初の開催となる今回は、11月19日(水)に行った政策発表会の感想を述べた後、今後取り組む内容についてグループごとに協議を行いました。

<政策発表会の感想>

- 結果的に両グループとも人口減少対策に係る提案をしたが、単に人口増を目指すだけでなく、活力のあるまちをつくることが重要だと気付いた。(市民塾生)
- 政策発表会は、市民はどんな事を考えているのかなどを汲み取り、検討する機会にしてほしい。担当課と一緒に調査・活動等をする必要がある。(市民塾生)
- 様々な人とフリーハンドで政策を考えるというのは新鮮で面白かった。(市職員塾生) etc

<各グループの今後の方向性>

【Aグループ】「就学児童を持つ世帯への支援策について」

- 担当課と協議を行い、改めてプレゼン内容を双方で見直しながら意見交換し、施策を煮詰める。
- 子どもを持つ女性等を対象に、“生の声”を聴く。



【Bグループ】「地域活動を応援する施策について」

- 担当課と協議を行い、提案内容について担当課と共に見直しを実施。新制度の創設よりも既存制度へのテコ入れを行う。
- 市内の地域活動団体等へ聞き取りを行い、“現場の声”を聴く。



<塾長・副塾長コメント>

- ニーズの把握、ロジックの強化、費用対効果等を改めて考え、行政の現状に“風穴”を開けるような提言にしてほしい。(小野塾長)
- 行政と対立するのではなく、きちんと理解を得て味方になってもらい、一緒に考えていくことが重要。(山下副塾長)

<第8回を終えて>

第二部では、これまでのグループとテーマを継続し、実践も含めてもう一步ステップアップした取り組みを実施します。

第一部では主に机上で施策を立案したのに対して、第二部は何らかの形で“実際に動く”ということ意識し、より実効性の高い施策につなげていきます。そして、3月に最終報告会を開催し、市長及び担当課へ再度提案を行う予定です。(事務局)

